

岩手県野田村の支援・交流活動報告（2014年12月13日）

前日までの早すぎる大雪で、本日の活動は年に一度は遭遇する高速道路の通行止めによる引き返しとなるのではないかと心配していましたが、運よくぱらつく程度の雪の中、弘前を出発しました。本日は、3年9か月に及ぶ活動の中で、初めて実施する野田村の皆さんとの鍋パーティーの日でした。出発のバスの中では、「なに鍋にする」、「肉は豚かな」、「しょうゆ味？みそ味？」などなど、鍋談義で大盛り上がりでした。参加者は、市民参加者14名、学生33名、教員1名の48名で、本日も先月と同様に、後期から始まった「東日本大震災復興論」のお蔭で、賑やかな車内となりました。



道の駅おりつめでの集合写真

この日の活動は、中学仮設集会所と南浜地区コミュニティーセンターでの鍋パーティーと、城内地区児童クラブでのクリスマス会でした。全てはじめての試みで、楽しい企画にみんなわくわくどきどきの様子でした。特に南浜地区コミュニティーセンターは、高台移転が進んでいる南浜地区の新しい集会所として、11月23日に竣工式を終えたばかりのピカピカの新築で、南浜地区の新しい住民交流の拠点として期待されている施設です。新しい移転地区での交流活動は、新しいコミュニティーをスムーズに根付かせるのに大変重要な活動となり、今後継続して南浜地区で活動するために、大事な第一報となる活動でありました。また、児童クラブでのクリスマス会は、児童クラブの先生方が何時も来てくれる弘前の皆さんに、少しでも恩返しをしたいということで企画してくれました。大変ありがたい声に感謝の気持ちでいっぱいです。

東北自動車道には凍結区間が多く、予定より少し遅れて、野田村に到着しました。まず、のんちゃん広場で、学習支援班をおろした後、中学仮設、南浜コミュニティーセンターの順に下車しました。各鍋班では、二手にグループわけし、周辺住民をお誘いこいく宣伝班と、鍋の準備を進める班

に分かれて手際よく準備を進めてくれました。特に鍋の準備の班では、プロ並みの腕前で鍋野菜を準備するグループや、野田の住民の方にごぼうのさがきの指導を受けているグループなど、市民と学生、そして野田の皆さんがひとつになって、和気藹々と鍋の準備を進めておりました。

一方、引率教員は学生事務局の中村君と一緒に、チーム北リアスの現地事務所に向かい、ガスコンロと土鍋を借りてきました。また、チーム北リアスの車を借用し、鍋に必要な肉や豆腐などの材料を調達しに買出しに行きました。本日の鍋パーティーは野菜などを持参してくださった市民の皆さん、そしてガスコンロなどの道具を貸してくださったチーム北リアスの皆さんなど、多くの方々のご協力で実現できました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

鍋の準備は着々と進み、中学仮説集会所ではしょうゆ味と味噌味の二つの鍋が出来ました。鍋の仕来りには、弘前と野田村の間にいろいろと食文化の違いが多いようで、今回は野田村の鍋を、弘前のけの汁を互いに味わってもらいたいとの声があちこちで聞こえてきました。鍋を囲んで、弘前と野田村の暖かい交流の時間が過ぎていきました。



中学仮設での鍋パーティーの様子



南浜での鍋パーティーの様子

中学仮説では、鍋の後に市民が差し入れてくださったりんごをみんなで食べながら、弘前のアマチュア歌手の歌声を聞きながら、楽しいひと時を過ごしました。また、南浜コミュニティーセンターでは、市民の金子さんが監督したしょうゆベースの鍋が美味しく出来上がっておりました。大変美味しかったです。また、食事の後には参加者一度で隠し芸大会が行われました。学生のダイナミックなバック転や手品、そして南浜の皆さんの美しい歌声が聞こえました。本当に温かい、なんともほほえましい時間が流れておりました。

一方、児童クラブでは学生事務局が準備したプログラムに沿って、ハンカチ落としゲームやバルーンで剣作りなど、楽しいゲームの後、児童クラブの先生方が準備してくださったスポンジケーキに児童と学生が一緒になって飾り付けを行って、可愛い手作りケーキを完成させていました。ケーキを食べた後はみんなで飾り付けを片付けていました。精一杯に遊んだ後で、自分たちで作ったケーキの味は特別だったようです。継続的な関係ならではの本気で遊んで、本気で笑えた楽しい企画満載のクリスマス会でした。



クリスマス会でのゲームの様子



ケーキを飾りつけて、いただきます！

帰りのバスの中の感想では、「みんなで食べる鍋は本当に美味しかった」「温かい時間だった」「子どもたちの笑顔がみられて、本当に楽しかった」など、初企画に大満足の声が多かったです。ただ、中には「準備不足で材料が足りなかった。」などの声もあったので、次回からは改善が必要な部分もあると思いました。



できあがった鍋はみんなでもいただきました

しかし、本日の鍋パーティーは爆弾低気圧による大雪で、雪かきにつかれきっていた引率教員にとっては、なんともいえない温かい癒しの時間でした。本当にご馳走様でした。

(担当: 李永俊)